



札幌で描くIT/AI産業の新時代

札幌市経済観光局経済戦略推進部
企業立地課立地促進係長 北館 紗子

札幌

と言われて思い浮かぶものは？

安全で美味しい食



心躍る観光スポット



多彩なレジャー

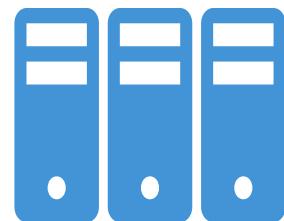


半導体・デジタル産業の集積地へ



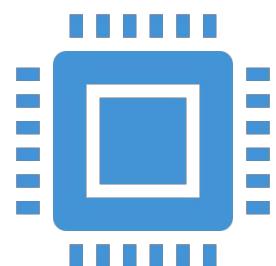
札幌市

AI関連企業・半導体設計企業の
集積を目指す



石狩市

再生可能エネルギーを活用した
大規模なデータセンター



千歳市

2nmの次世代半導体を開発する
Rapidus株式会社



札幌とIT産業

'70
年代

「北大マイコン研究会」発足
北大発のベンチャーが多数誕生！

'80
年代

ハドソンなどのIT産業クラスター
「サッポロバレー」の形成

'85

全国に先駆けた先端技術産業団地
「札幌テクノパーク」造成



札幌がIT企業の集積地に！

これまでに

IT・コンテンツ企業
約130社 が札幌市に進出

2024年度は

過去最多の
14社 が新設

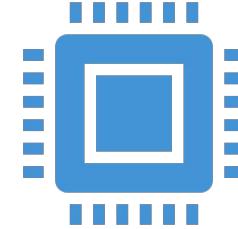
札幌市の強み



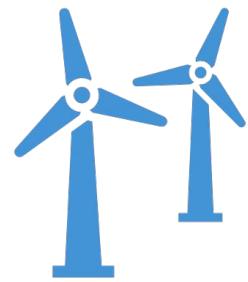
大学・研究機関の集積



イノベーション
エコシステムの発展



半導体設計企業の立地



道内における
GX事業の推進



充実したオフィス環境



豊かなくらしの実現

IT/AI産業の集積に向けて



IT/AI産業の集積に向けて

Sapporo Engineer Base

エンジニアが集まり、成長し、活躍する都市
さっぽろの実現に向けて

エンジニアとコミュニティの活性化 キャリア支援

エンジニアの育成 市内外への活動発信

を行い、札幌市にエンジニアが集まる環境を
つくっていく、市が実施する取り組みです。



2024年11月1日
エンジニアの交流拠点

SEBカフェ OPEN !

SEBコーディネーター



各種支援の相談を
受け付けています！

IT/AI産業の集積に向けて

SAPPORO ENGINEER VISA

2025.7.1start

外国人エンジニアの在留資格「技術・人文知識・国際業務」の在留資格審査期間の短縮化と明確化
国家戦略特区による規制改革(国家戦略特別区域外国人エンジニア就労促進事業)を活用

これまで

外国人エンジニアが10月入社する予定で開発プロジェクトの計画を立てているのに、在留資格審査が終わらず、いつからアサインできるか見通しが立たない…。



在留資格審査期間



中小企業・スタートアップの場合、企業の経営安定性確認に時間がかかり、在留資格審査の長期化・入国時期が予見できない等の課題

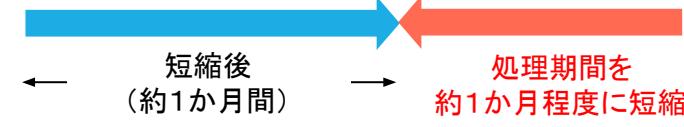
これから

半年間～1年以上かかっていた審査が、約1か月程度に短縮！

計画どおりに外国人エンジニアをアサインできる！



在留資格審査期間



札幌市が市内IT企業等を事前に認定することで、在留資格審査の短縮・明確化を実現

IT/AI産業の集積に向けて

札幌市イノベーション推進 コンソーシアム



札幌市イノベーション推進コンソーシアム

产学研官連携により2016年に設立。約200の企業・団体が加盟

先端技術を活用したイノベーションの創出、地域産業・企業のDX推進を目指し、3つの部会により各種活動を実施

AI

产学研官の共同プロジェクトや产学研連携コーディネートを通じた新規ビジネス創出支援、各種人材育成や普及啓発など様々な活動を実施



DX

DXの普及促進・人材育成、専門家による伴走支援、イノベーション創出、DX促進に向けた補助制度等により企業のDXを一気通貫で支援



先端技術

国内外におけるVR・AR等の次世代コンテンツの調査研究や、展示イベント「XR Exhibition in Sapporo」を開催



IT/AI産業の集積に向けて

Sapporo AI Lab

「AIの社会実装を先導する都市さっぽろ」の実現を目指し、道内のIT関連企業、大学、札幌市の产学研官の連携により2017年に設立

AI技術の普及促進や人材育成、ビジネス創出の支援など様々な活動を展開

**SXSW
NoMaps**
**CEATEC
JAPAN**



人材育成
コミュニティ支援

AI人材/企業
育成・集積



SAPPORO
AI LAB

事務局: 札幌市・さっぽろ産業振興財団
ラボ長: 川村秀憲(北海道大学)
ラボ会員 約200社

企業間・産学連携
コーディネート

情報発信・普及啓発
ブランド化



产学研官プロジェクト
ビジネス創出支援

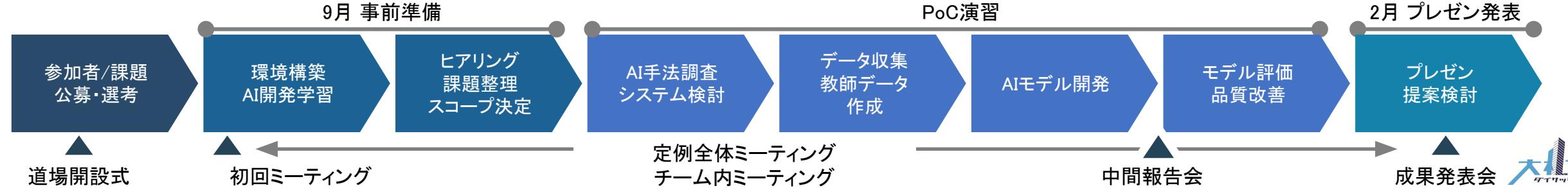
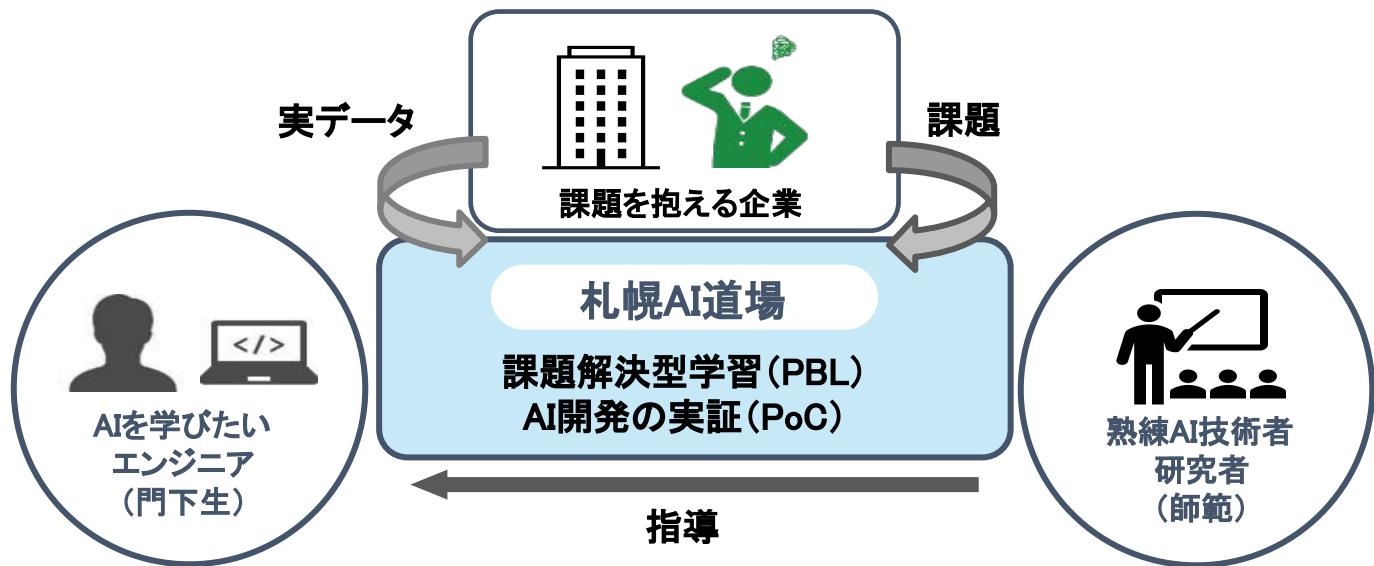
企業・大学
連携



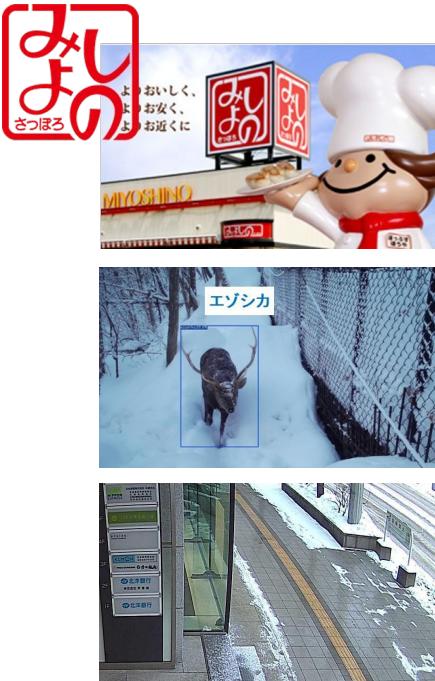
IT/AI産業の集積に向けて

AI道場

- 企業の実課題を題材として課題解決型学習(PBL)を行う6か月間のプログラム
- 参加者はケーススタディを通じて、実践的な開発スキルや実務開発経験を養う



これまでの実施課題(一例)



第1期 (株)テンフードサービス
ぎょうざの不良品検知

第2期 滝野すずらん丘陵公園
管理センター
「動物自動判別 & 出現MAP作成」

第3期 株式会社伊藤組
「カメラ映像及び天候データを基にしたロード
ヒーティング自動ON/OFF制御」

IT/AI産業の集積に向けて

Sapporo AI Collaboration Hub

2025年度スタート



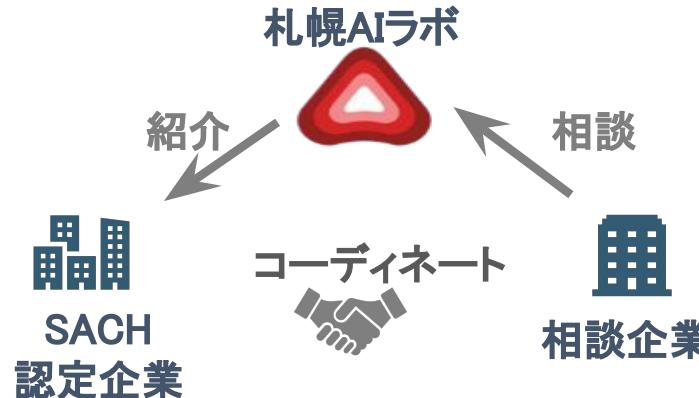
これまでの「学び」を活かし「経済価値」へと変える新たな取組

- AI道場等を通して培われた実践的スキルをリアルなビジネスへ発展させる。
- 地域全体のAI開発力を底上げし、企業の競争力向上に繋げる。
- 国内外からのAI開発案件を呼び込み、効率的に受注・遂行できる体制を構築する。

AI開発力を有する企業をSapporo AI Labが認定し、各種支援を行うことで、道内外の開発案件を受注可能にするハブ機能を創出

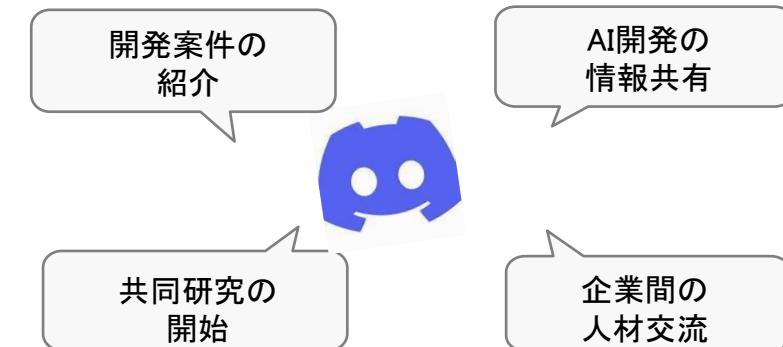
AI開発案件の創出支援

ラボ宛に寄せられた相談や、AI道場の実施課題などをコーディネート



技術交流の場の提供

コミュニケーションツール(Discord等)を用いて認定企業同士の交流、事務局からの情報発信を実現



販路拡大に向けた支援

札幌AIラボWebサイトでの企業紹介、展示会出展、イベント開催を通じ、販路拡大を支援



展示会にてSACHの活動、SACH認定企業の紹介を計画中



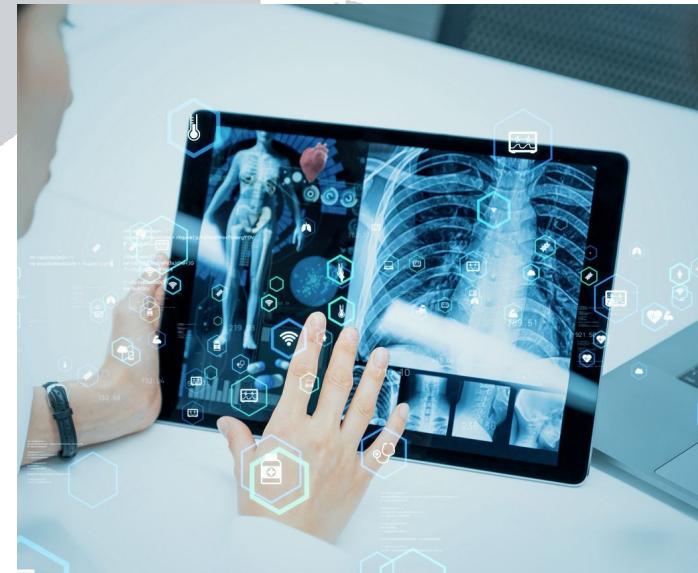
北海道・札幌市の地域課題

広大な大地
課題解決先進地域

テストフィールド 北海道

充実した都市機能
豊富な人材

ハブ 札幌市



スタートアップ支援



道内179市町村とのマッチング支援

179市町村とのマッチングを推進し、地域課題の解決やスタートアップの新技術の実証・実装等を目指す。

オープンイノベーション プログラムの実施

全国のスタートアップと連携して実証実験や事業化を推進し、北海道の地域課題の解決やスタートアップの成長支援につなげる。

Local Innovation Challenge
HOKKAIDO 2025



北海道での
事業成長を目指す
スタートアップを募集！



企業進出をサポート

本社機能移転・事務センター 開設向け補助金

本社移転

賃料
最大

2億円 補助

本社機能移転

事務センター

賃料
最大

1億円 補助

IT・コンテンツ・バイオ 研究・開発・制作拠点開設向け補助金

新設

賃料
最大

1億円 補助

増設

賃料
最大

2,400万円 補助

実質 2年間、賃料無料 になる可能性も！

企業進出をサポート

データセンター利用加算
北海道内のデータセンターを
新規で利用開始

サーバーの利用料等の1/2

300 万円 補助

札幌市がワンストップでサポートします！



進出に関するご説明



学校訪問の調整



オフィス視察サポート



大学等研究機関のご紹介

札幌の都心開発

1972年

冬季オリンピックを契機とした都市の整備



1972年 冬季オリンピック開会式



1971年 地下鉄南北線開通

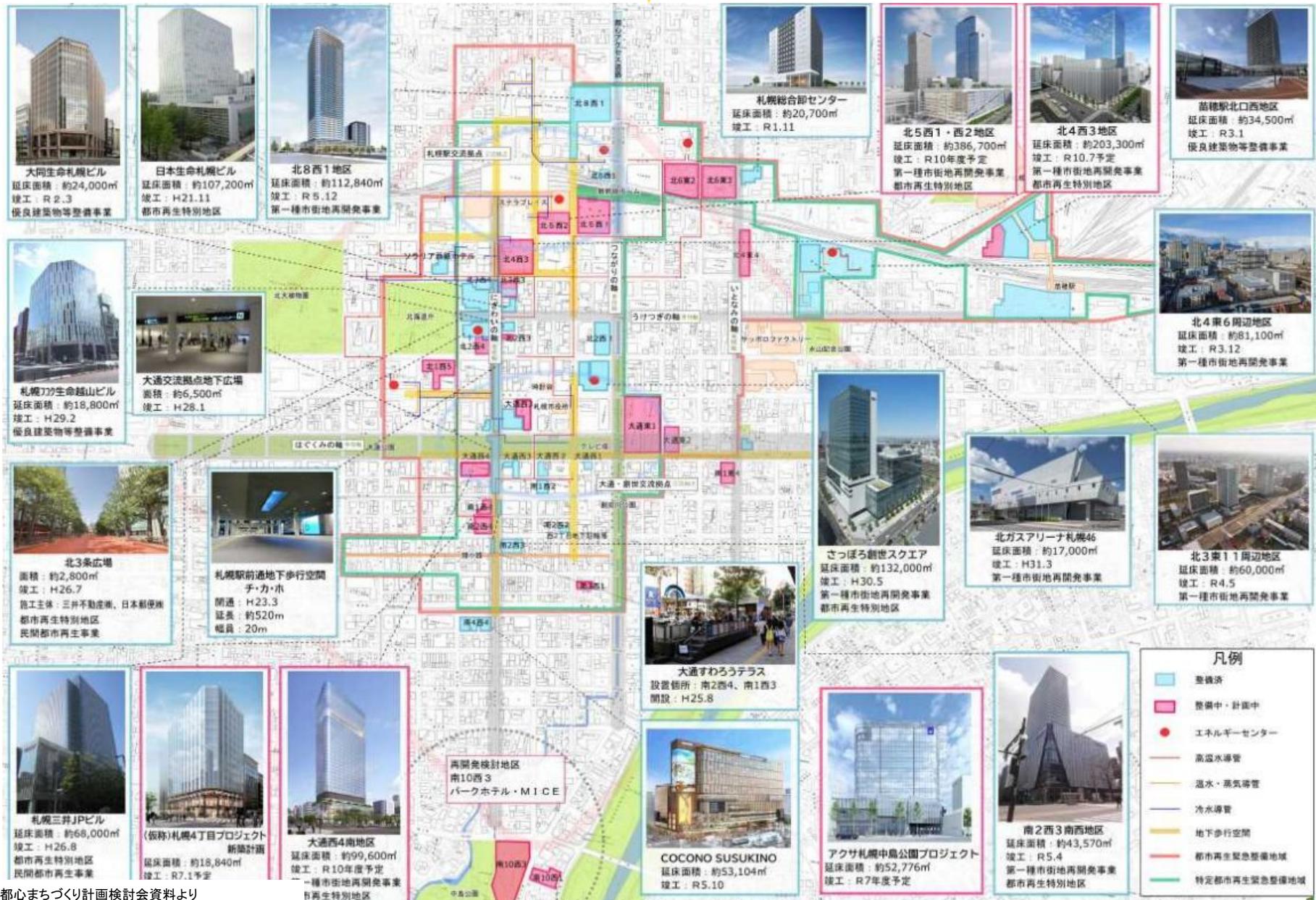
50年の時を経て

2030年

都市のリニューアルが加速

東京ドーム6個分 約30万 m²のオフィスが供給

札幌の都心開発



大札新 ダイサッシン

札幌が、大きく、新しく、変わる。

ビジネスのまち札幌が、ここからどう進化していくんだろう。
経済成長と脱炭素社会を、どう両立させていくんだろう。
豊かな暮らしと新たな価値を、どう創造していくんだろう。
「大札新（ダイサッシン）」は、このまちに集まるワクワクを、
おもいっきりアピールしていくプロモーション。
発信していくのは、このまちで働きたくなる暮らしたくなる、
キラキラときめく期待感。
新たなステージで、企業のミライを奏でよう。
こころ色めく札幌に、どうぞご期待ください。





ご清聴ありがとうございました

